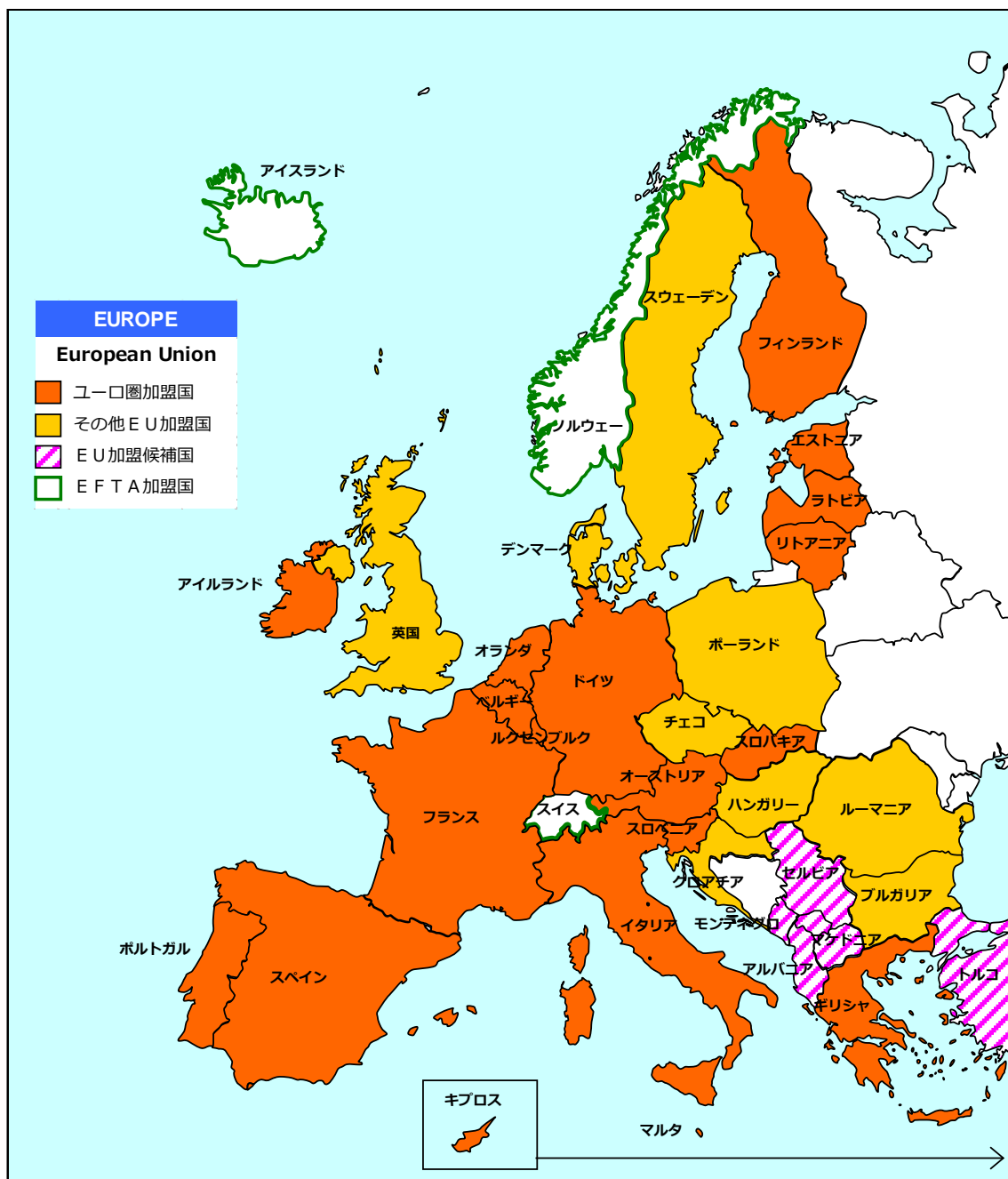


欧州経済アップデート (2018.1)

経済調査部
研究員 矢澤 朋子

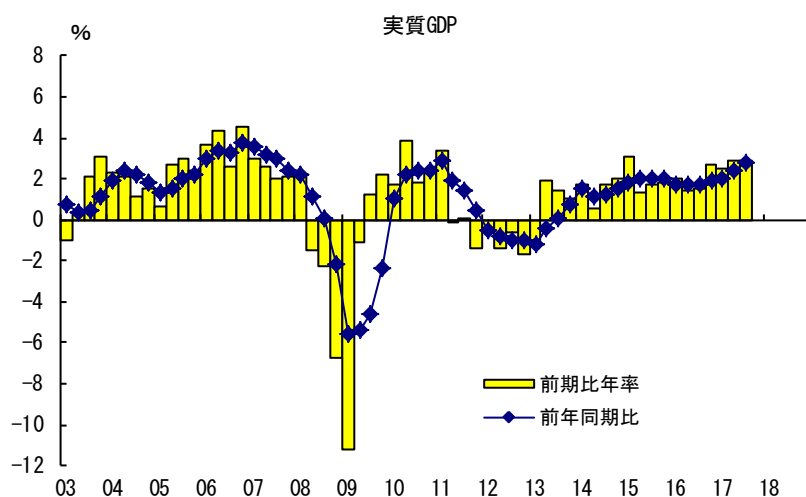


出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

図表作成：リサーチ業務部データバンク課

ユーロ圏 GDP

- 17年Q3の実質GDP成長率は前期比+0.7%、前年比+2.8%に上方修正された
- 個人消費、政府消費、輸出が上方修正され、項目別では純輸出の寄与度が大きく拡大
- ただし、総固定資本形成は前期比-0.3%に下方修正され、14年Q2以来のマイナスに転落。同-1.2%に大きく下方修正された設備投資が足を引っ張った



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.8	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	0.6	0.7	0.7
個人消費	0.4	0.5	0.5	0.5	0.7	0.3	0.3	0.5	0.5	0.6	0.4
政府消費	0.4	0.2	0.5	0.4	0.8	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3
総固定資本形成	1.2	0.1	1.0	1.4	0.4	2.4	0.7	0.9	0.2	1.7	-0.3
設備投資	1.9	0.8	1.7	1.5	0.3	4.8	-0.1	1.1	-1.1	3.0	-1.2
住宅投資	-0.2	0.0	0.5	1.4	1.2	0.5	1.9	0.9	1.2	0.7	1.3
その他建設投資	1.4	-1.2	0.1	1.3	-0.1	-0.9	1.2	0.2	1.9	0.1	0.0
輸出	2.5	1.3	0.3	1.1	0.4	1.3	0.4	1.6	1.3	1.1	1.5
輸入	2.8	0.9	1.1	1.8	0.4	2.0	0.6	1.8	0.3	1.6	0.5

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

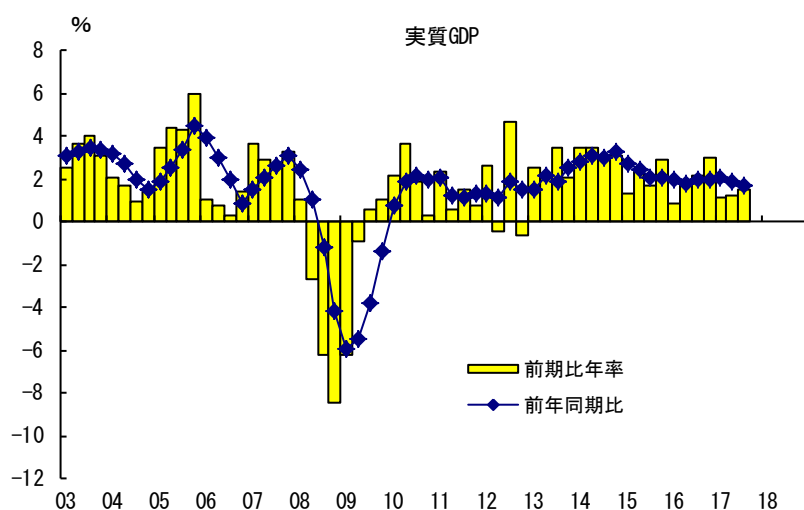
	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.75	0.33	0.43	0.46	0.51	0.35	0.39	0.67	0.63	0.73	0.71
個人消費	0.23	0.25	0.26	0.25	0.40	0.17	0.19	0.29	0.26	0.30	0.19
政府消費	0.09	0.05	0.10	0.08	0.17	0.06	0.04	0.06	0.05	0.07	0.05
総固定資本形成	0.25	0.03	0.21	0.28	0.08	0.49	0.14	0.18	0.03	0.36	-0.06
設備投資	0.19	0.08	0.18	0.15	0.03	0.50	-0.01	0.12	-0.12	0.32	-0.13
住宅投資	-0.01	0.00	0.02	0.07	0.06	0.03	0.10	0.05	0.06	0.03	0.07
その他建設投資	0.07	-0.06	0.01	0.06	-0.01	-0.04	0.06	0.01	0.09	0.00	0.00
在庫変動	0.23	-0.24	0.18	0.11	-0.19	-0.13	0.10	0.15	-0.22	0.19	0.04
輸出	1.12	0.60	0.14	0.51	0.19	0.62	0.18	0.78	0.64	0.51	0.71
輸入	-1.16	-0.36	-0.45	-0.75	-0.15	-0.86	-0.26	-0.79	-0.14	-0.72	-0.20
純輸出	-0.04	0.24	-0.31	-0.24	0.04	-0.24	-0.08	-0.02	0.50	-0.21	0.50

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

英国 GDP

- 17年Q3の実質GDP成長率は前期比+0.4%、前年比+1.7%
- 個人消費は13年以降の平均値を下回る前期比+0.4%。17年Q4の小売売上高は減速、新車登録台数はマイナスに転落しており、個人消費は17年Q4も低調だったと推測される
- 17年Q4のGDP速報は1月26日に発表予定



名目GDPに占める割合 (%)

	2016
民間消費	65.8
政府消費	18.8
総固定資本形成	16.5
政府部門	2.6
企業部門	9.3
民間住宅投資	3.3
輸出	28.3
輸入	30.3

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.3	0.6	0.4	0.7	0.2	0.5	0.5	0.7	0.3	0.3	0.4
個人消費	0.9	0.7	0.9	0.4	0.7	1.0	0.8	0.3	0.1	0.2	0.4
政府消費	0.0	0.6	0.3	-0.4	1.0	-0.3	0.0	0.0	0.1	0.4	-0.2
総固定資本形成	2.8	1.4	-3.1	0.1	0.7	2.0	1.1	0.7	0.5	1.0	0.3
政府部門	-0.9	2.1	-6.2	-3.5	-0.4	10.5	0.2	-2.2	-6.6	11.6	-1.4
企業部門	5.2	0.1	-3.3	0.1	0.0	0.7	1.3	-0.1	0.8	0.5	0.5
民間住宅投資	1.1	6.4	-2.1	1.8	2.1	1.1	2.2	3.5	3.6	-2.5	2.3
輸出	0.0	2.0	-1.0	1.9	-1.5	2.8	-1.8	5.2	0.4	1.8	0.8
輸入	1.3	-1.5	0.8	3.2	0.2	1.0	3.3	-1.0	1.0	0.4	0.9

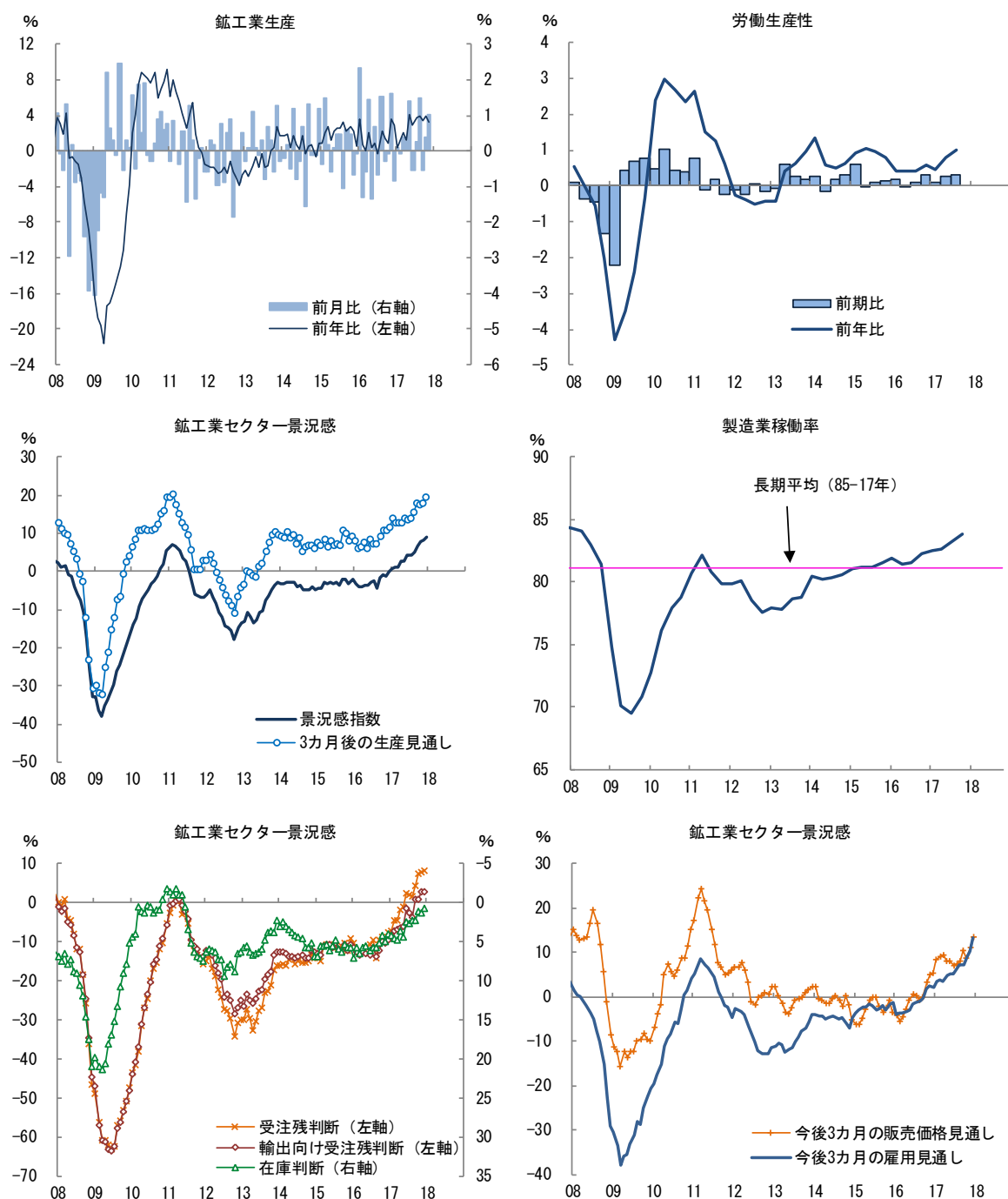
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.34	0.57	0.42	0.73	0.21	0.48	0.54	0.75	0.30	0.30	0.39
個人消費	0.61	0.44	0.62	0.29	0.46	0.68	0.53	0.18	0.09	0.10	0.29
政府消費	-0.01	0.12	0.06	-0.07	0.18	-0.05	0.00	0.00	0.03	0.07	-0.04
総固定資本形成	0.46	0.23	-0.53	0.02	0.12	0.32	0.18	0.11	0.08	0.17	0.04
政府部門	-0.02	0.06	-0.17	-0.09	-0.01	0.26	0.01	-0.06	-0.17	0.29	-0.04
企業部門	0.49	0.01	-0.32	0.01	0.00	0.07	0.12	-0.01	0.07	0.05	0.05
民間住宅投資	0.03	0.20	-0.07	0.06	0.07	0.03	0.07	0.12	0.12	-0.09	0.08
在庫変動	0.53	-3.01	0.61	0.98	0.06	-1.07	1.25	-1.21	0.41	-0.36	0.09
輸出	0.00	0.54	-0.28	0.50	-0.42	0.76	-0.50	1.41	0.11	0.50	0.23
輸入	-0.38	0.45	-0.22	-0.92	-0.07	-0.30	-0.98	0.30	-0.30	-0.12	-0.26
純輸出	-0.38	0.99	-0.50	-0.41	-0.49	0.46	-1.48	1.71	-0.19	0.37	-0.03

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 11月の鉱工業生産は前月比+1.0%と伸びが加速したが、前年比は+3.2%とやや減速
- 鉱工業セクターの景況感指数は12月も改善が続き、再び85年の統計開始以来の最高値を更新した。構成項目のうち、生産見通しと在庫判断の改善が大きかった
- 鉱工業セクターの雇用見通しの改善は一層顕著となり、こちらも12月に85年の統計開始以来の最高値を更新した

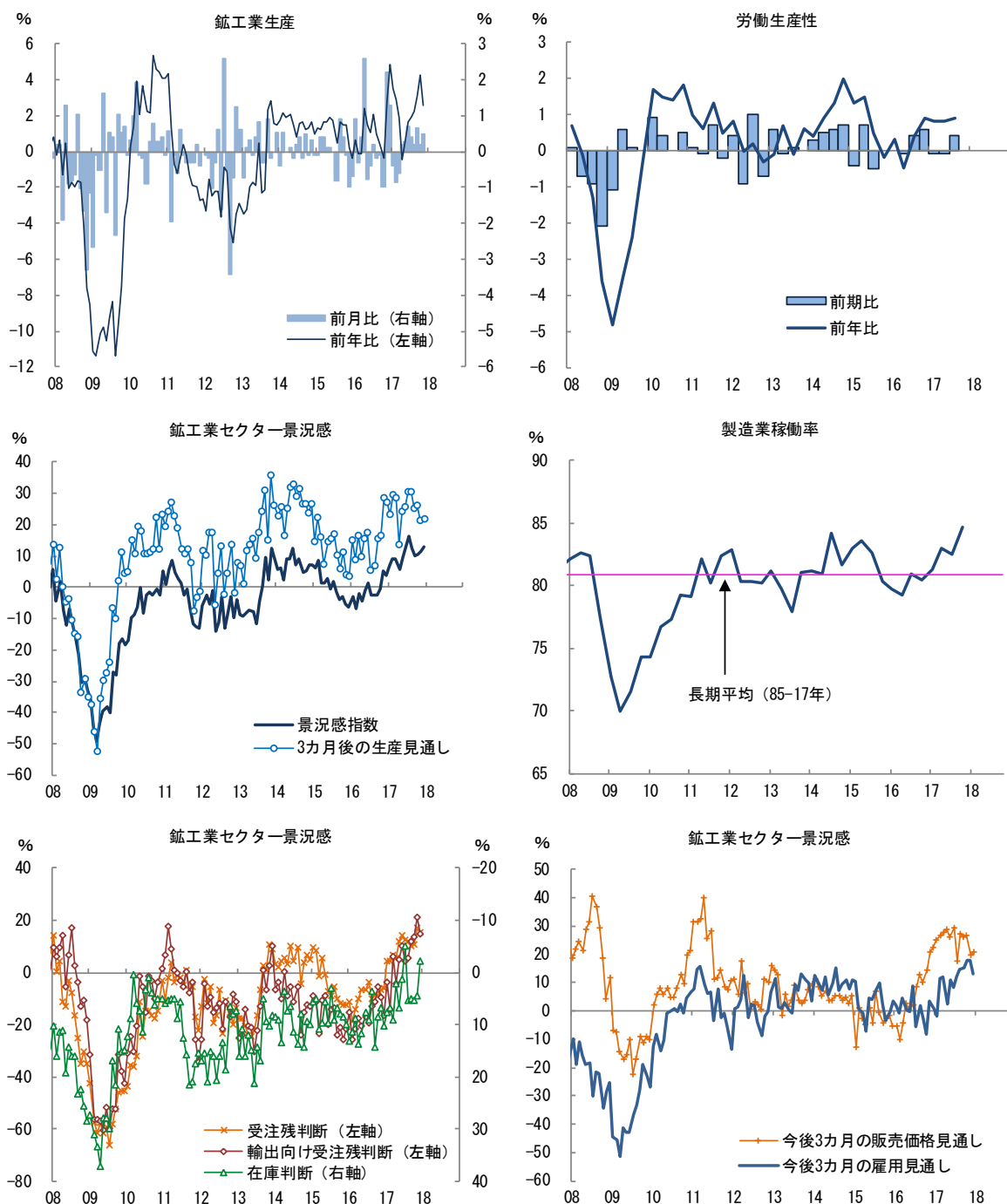


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 11月の鉱工業生産は前月比+0.5%と8カ月連続の増加。一方、前年比は+2.5%に減速
- 12月の鉱工業セクター景況感はやや改善。構成項目のうち、在庫判断が大幅に改善したが、受注残判断が悪化したため、小幅な改善にとどまった
- 鉱工業セクターの雇用見通しは、12月に悪化に転じた

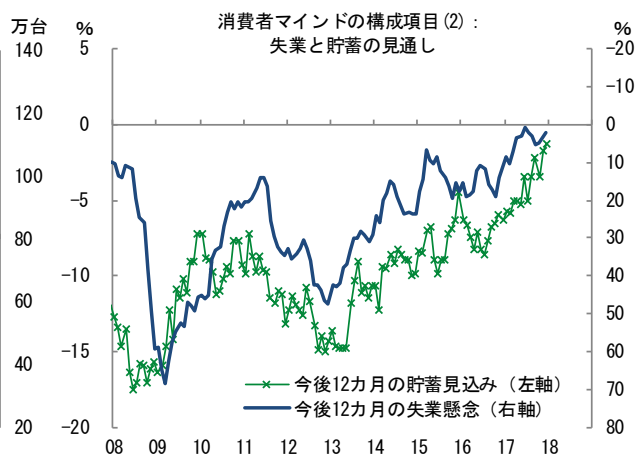
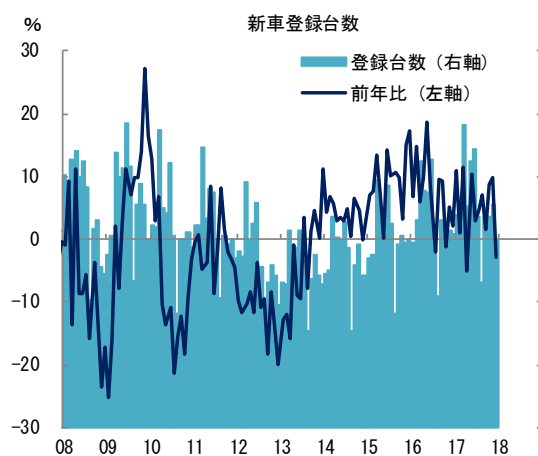
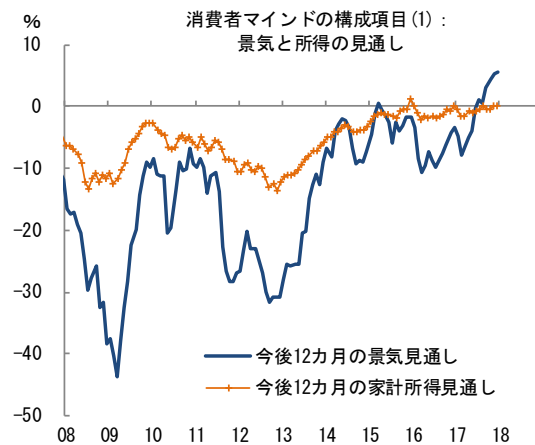
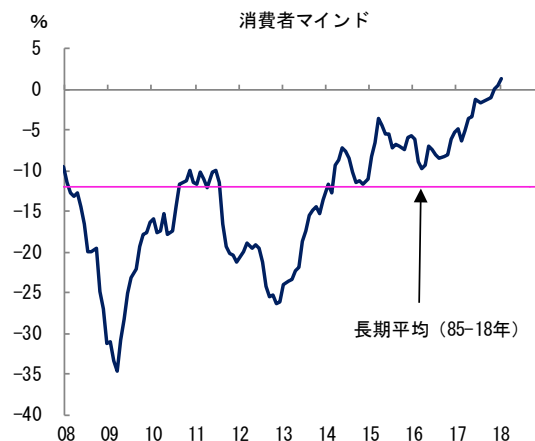
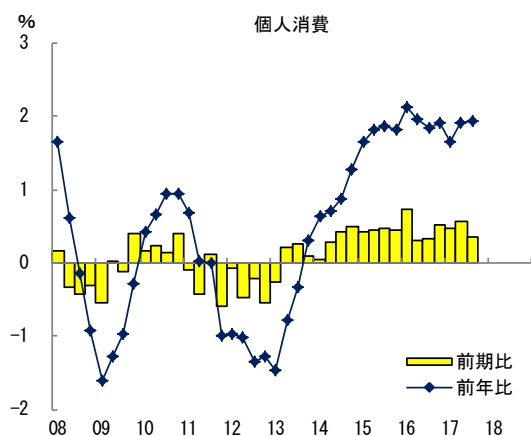


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 11月の小売売上高は前年比+2.8%となり、10月の同+0.2%から大きく回復した
- 12月の新車登録台数は、前年比-2.8%と8カ月ぶりのマイナスに転落。営業日が1日少なかったことが主要因。17年年間では同+5.0%と4年連続のプラス成長となった
- 1月の消費者マインド（速報値）は改善が続き、00年8月以来の高水準

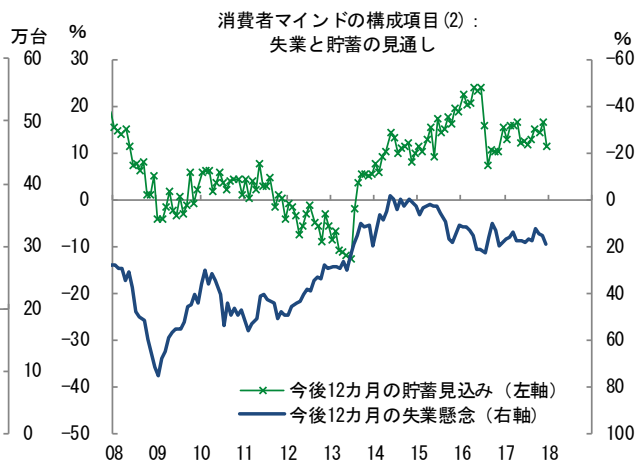
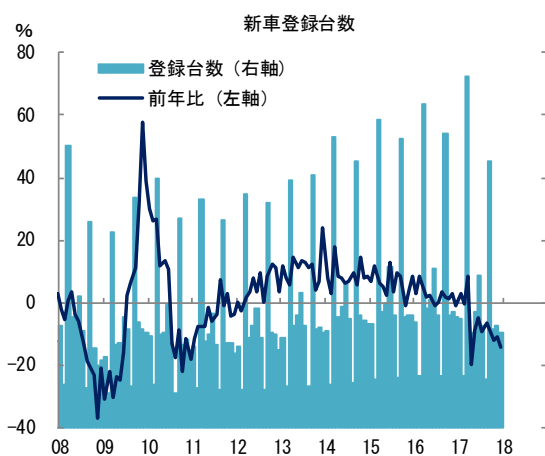
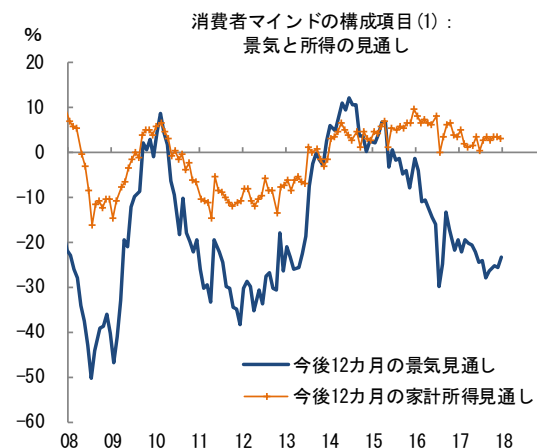
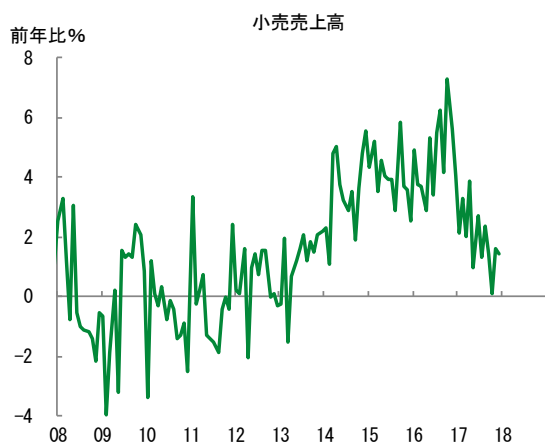
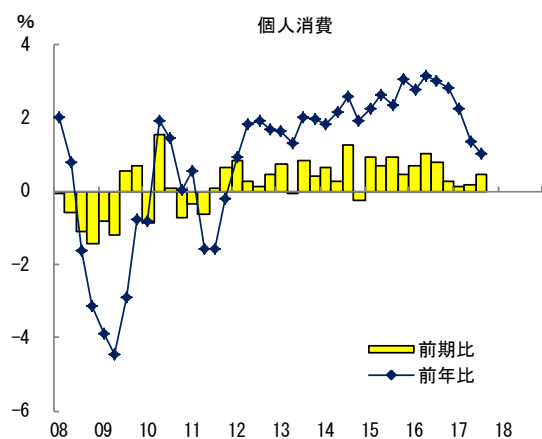


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 12月の小売売上高は前年比+1.4%。17年年間では、同+1.9%と13年以来の低成長を記録
- 12月の新車登録台数は一段と減速し、前年比-14.4%。17年年間では同-5.7%と11年以来の前年割れとなった
- 12月の消費者マインドは悪化。構成項目である失業懸念の悪化などが影響した

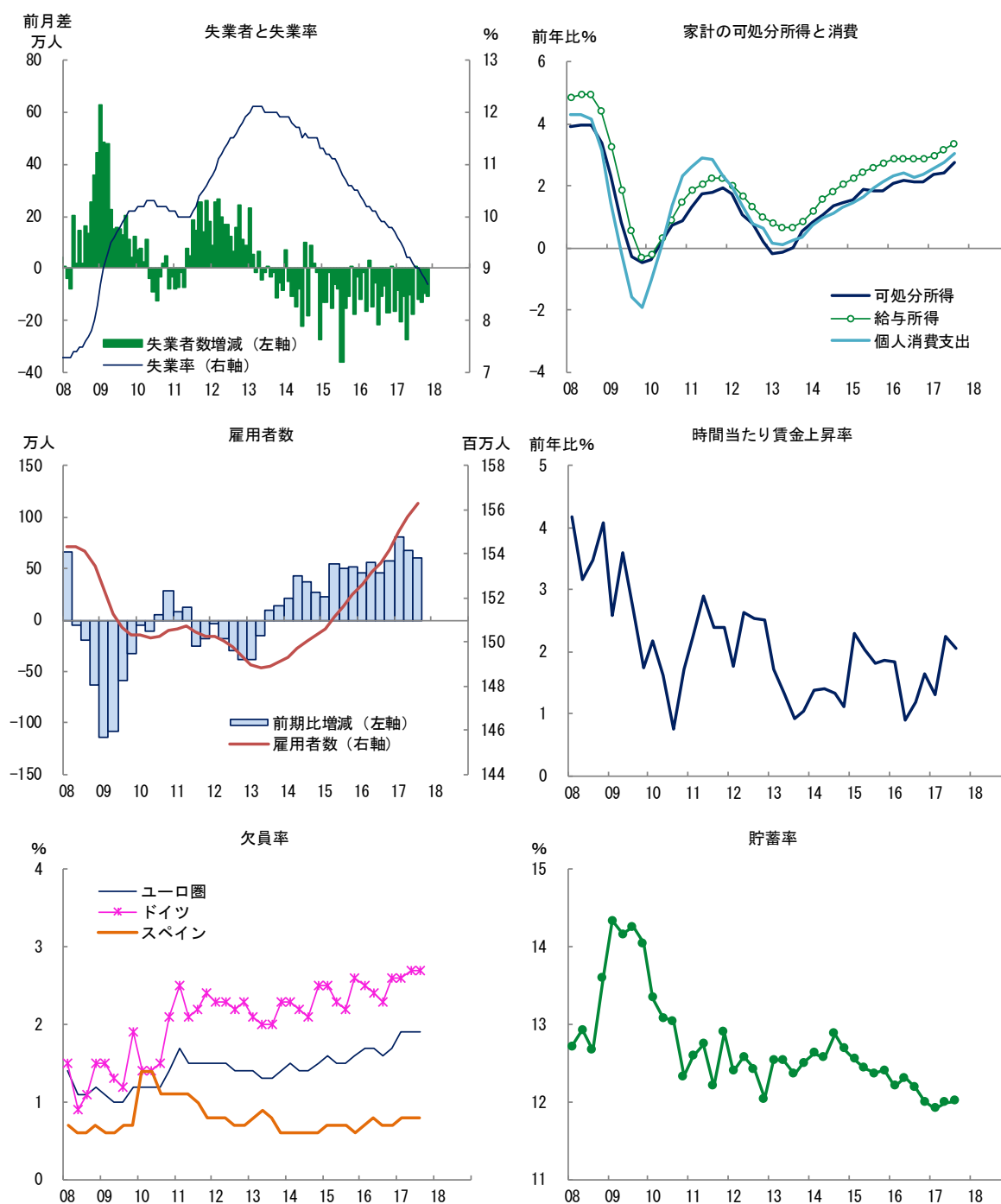


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 11月の失業率は8.7%に低下し、09年1月以来の低水準
- 17年Q3の家計の可処分所得は、給与所得の伸びが加速し、前年比+2.8%と08年Q4以来の高い伸びを記録。個人消費支出も同+3.1%と拡大が続く
- 17年Q3の貯蓄率は12.0%と17年Q2から変わらず

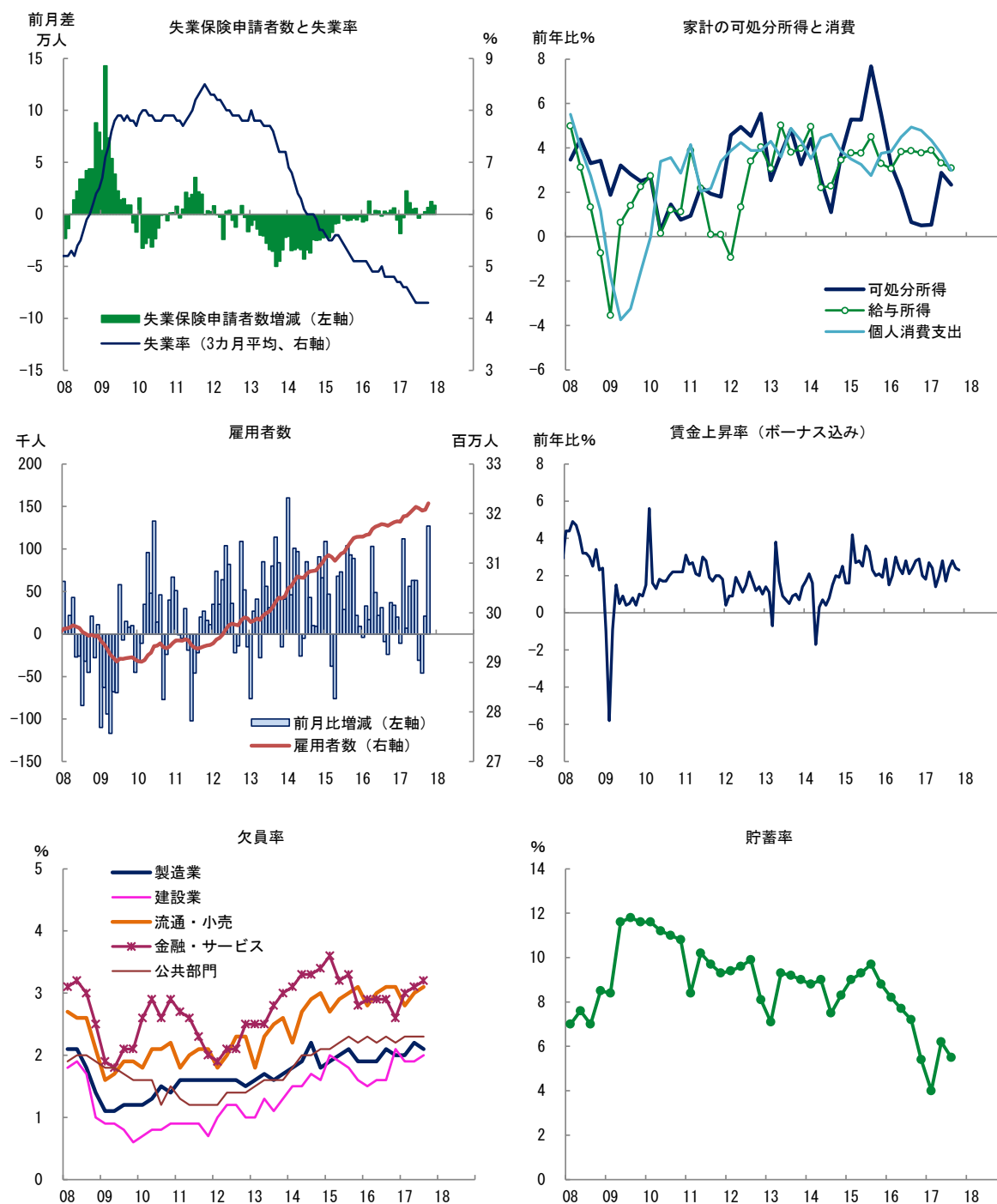


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 9-11月平均の失業率は、75年以来の低水準を記録した5-7月平均と同じ4.3%
- 12月の失業保険申請者数は、5カ月連続で前月比での増加を記録
- 11月の賃金上昇率は前年比+2.3%と2カ月連続の減速

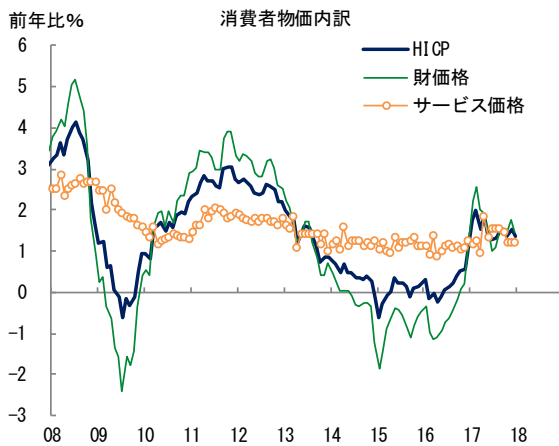
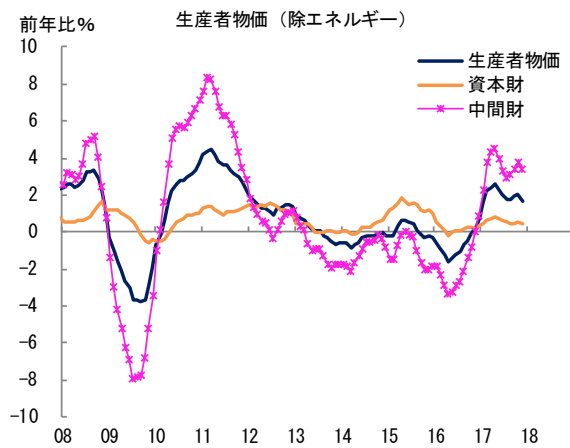
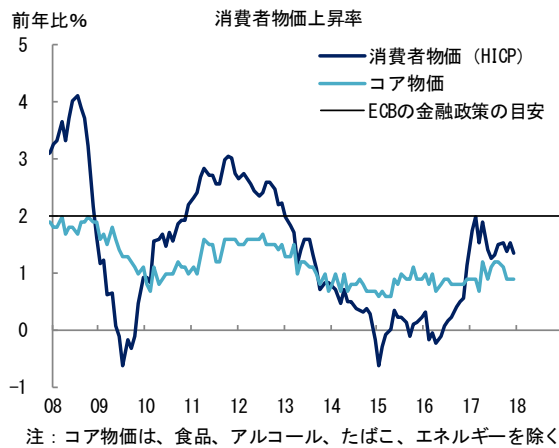


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

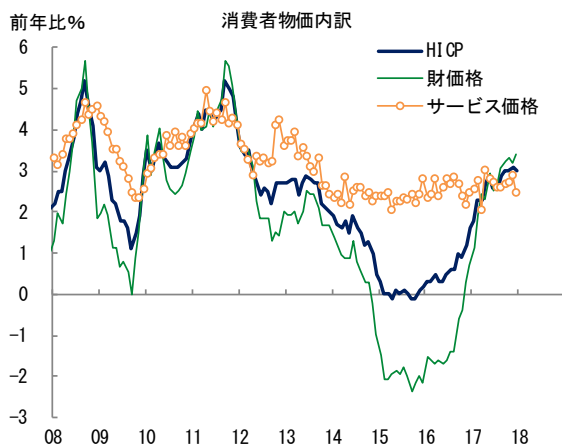
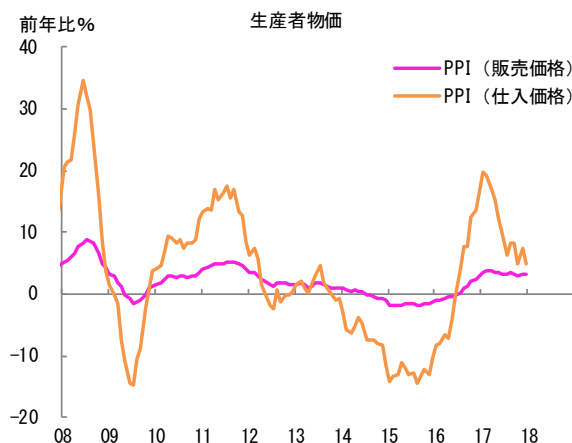
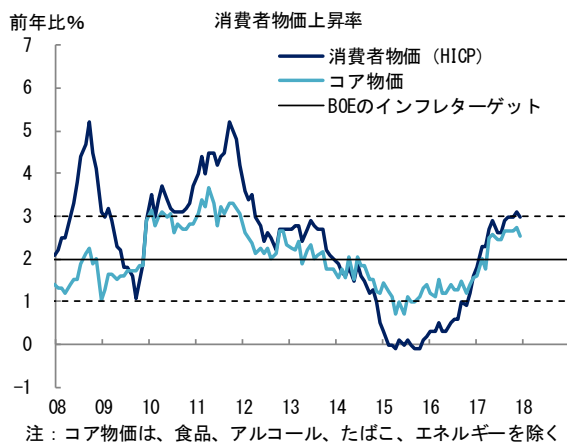
- 12月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.4%と11月の同+1.5%からやや減速。エネルギー価格の上昇が11月より緩やかとなり、野菜価格も下落したため
- 12月の食品、アルコール、たばこ、エネルギーを除いたコア物価上昇率は、3カ月連続で前年比+0.9%
- 11月の生産者物価は前年比+1.6%と10月の同+2.0%から減速



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 物価

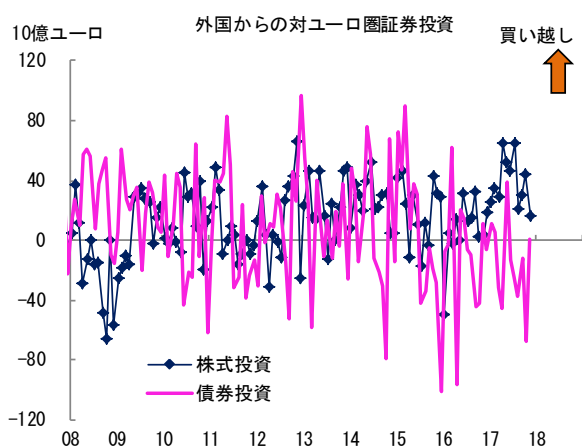
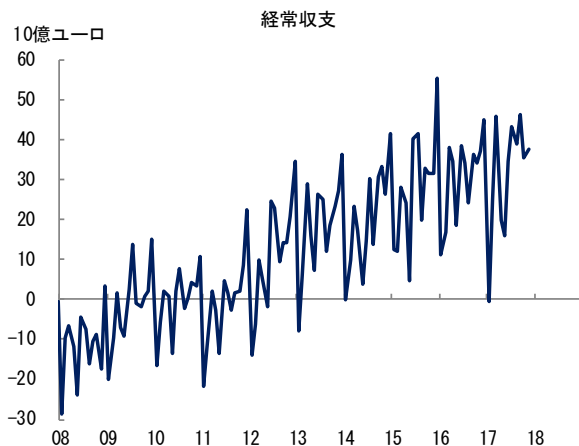
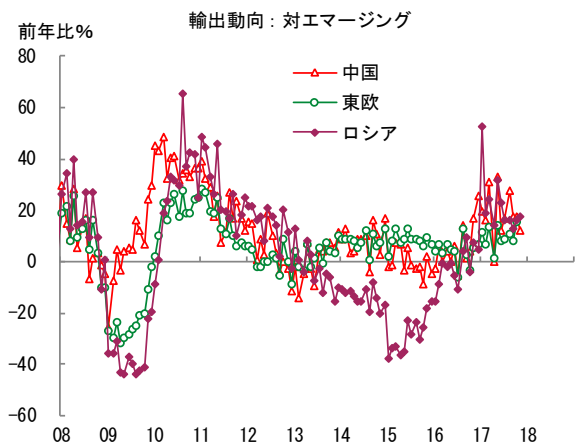
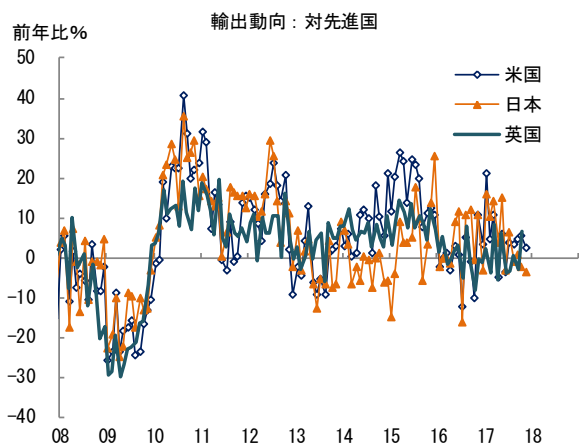
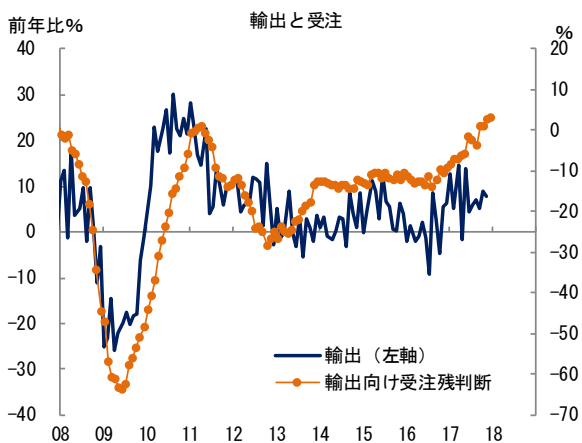
- 12月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+3.0%となり、11月の同+3.1%からやや減速。サービス価格が同+2.5%と17年3月以来の水準まで減速した一方、財価格は加速した
- 12月の生産者物価は、仕入価格は前年比+4.9%と燃料価格の伸び率縮小により減速。一方、販売価格は同+3.3%と11月とほぼ同水準
- 11月の輸入物価は、原油高を背景に前年比+4.8%に加速



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

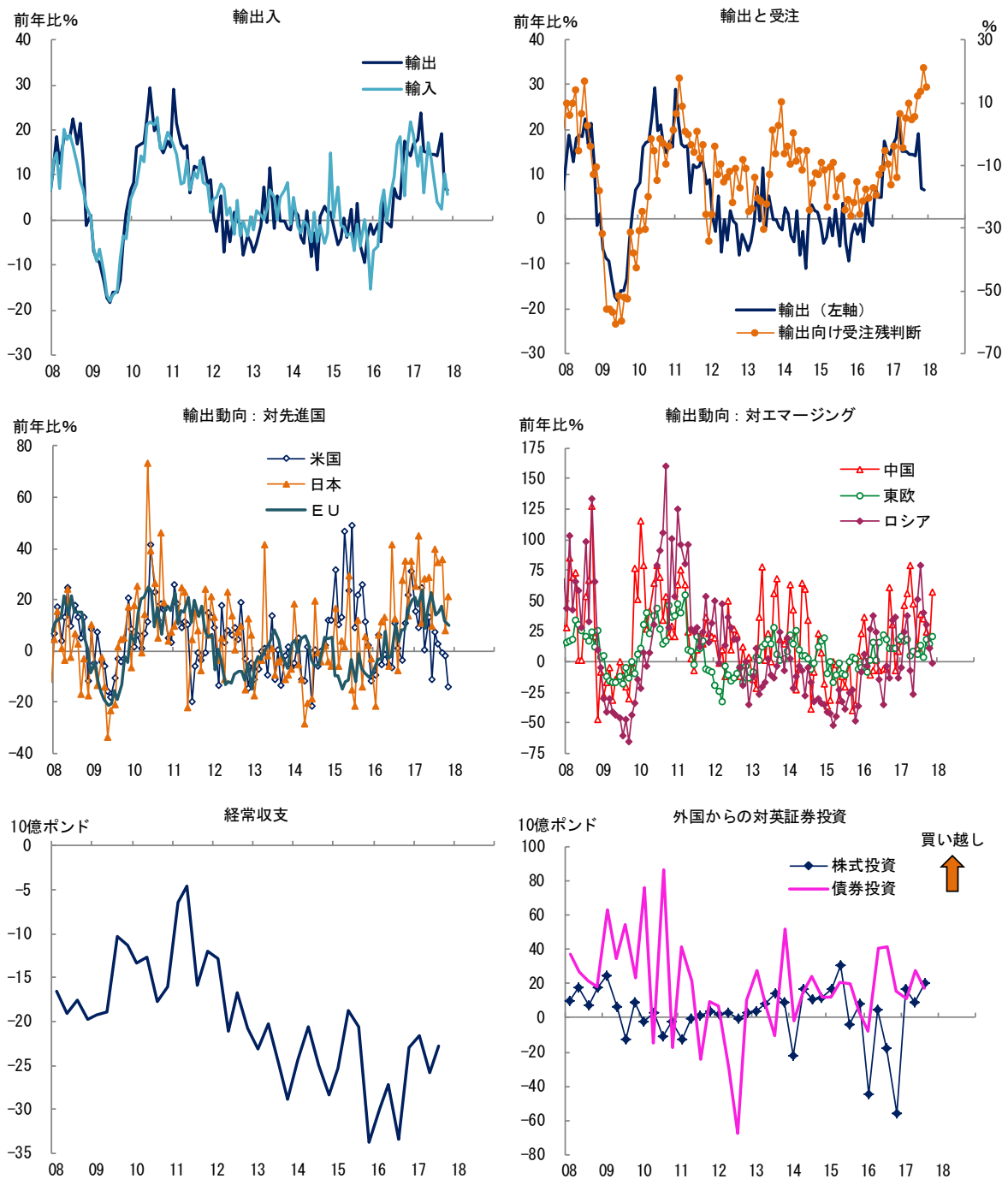
- 11月の輸出は前年比+7.7%、輸入は同+7.3%と共に減速
- 輸出相手先別では、中国向けが前年比+12.2%、ロシア向けが同+17.7%と二桁の伸びを継続。一方、米国向けは同+2.7%に減速し、日本向けは同-3.6%と2カ月連続のマイナス
- 11月の外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は、わずかながら債券投資が6カ月ぶりの買い越しに転換。一方、株式投資の買い越し額は3カ月ぶりに縮小した



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 11月の輸出は前年比+6.6%と前月からほぼ横ばいだが、輸入は同+5.7%と減速
- 11月の輸出相手先別では、米国向けが前年比-14.2%と14年6月以来の大幅減を記録。一方で、中国向けは同+56.5%と大きく加速した
- 17年Q3の経常収支赤字は227.8億ポンドとなり、17年Q2から赤字幅が縮小した



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成